令和3年度　第2回市民との意見交換会での意見等一覧

R3.11.16実施

項目	市民からの質疑（応答）及び意見
学校統合	山南地域の中学校統合はスクールバスを前提としていたのに路線バスを活用するとの説明があった。もっとスクールバスのことを検討してほしかった。 （回答）所管の委員会で路線バスを活用すると報告を受けています。
地域づくり	人口減少社会と国際交流も含めベトナムとの交流をお願いしたい
ＳＤＧｓ	「SDGｓの日」をつくってはどうか。毎月または2ヵ月に1回等、防災行政無線で放送し市民啓発を。学校でもＳＤＧｓの授業を。
ＳＤＧｓ	「もったいない日」丹波市全体で取り組みを。
環境	丹波市をバイオマス発電のモデル地区にしませんか。
環境	現在のクリーンセンターはいつまでもつのか。
環境	クリーンセンターで24時間燃やしてはどうか。 （回答）24時間稼働しています。
環境	ＰＰロープ等便利な物こそ環境に悪影響を与える。使う前に便利な物こそ環境に悪影響がないか疑って選ぶべきである。昔ながらの木やわら、麻等の活用が大切。
環境	木材の廃材を使用してバイオによって電力を得ている話で、山南町の兵庫パルプの話をしましたが、私は同社の社員の方から「自社の電力を賄っているだけで、他に売るほどの電力ではない」と聞いていました。 　ところが、グループ担当の議員の方は「近隣の町だけでなく三田市くらいまでの範囲で充分賄えるだけの電力を得ている」と話されていました。これはびっくりでした。それなら、丹波の森の置き去りの倒木などを活用しない手はないでしょう。 　なぜ、それが進んでいないのでしょうか。 　丹波市が年間でどれだけの電力を消費しているか、また兵庫パルプの発電能力はどれほどなのかを教えていただきたいと思います。 　今回発言された議員の方、名前を控えておりませんが是非この点を教えて下さい。
ごみ	ゴミの減量化について行政側が周知しているのか。もっと啓発を。
ごみ	ごみ分別アプリがあるが、丹波市ごみ分別パンフレット（H27．1月発行）を再発行し分別の周知をすべきではないか。 （回答）同じものはできないが、薄いものであればできるのではと回答をもらっている。
ごみ	空き缶やプラスチックがよく落ちている。空き缶一つ10円等デポジット制にできないか。
ごみ	週1回グループでごみ拾いをしているが、国道や山南で拾ったゴミはクリーンセンターで受け取ってもらえない。どこのゴミも受け入れるべき。
ごみ	雑がみの回収について、細かく内容を周知すべき。 例：ティッシュペーパーの箱　お菓子の箱

令和3年度　第2回市民との意見交換会での意見等一覧

R3.11.16実施

項目	市民からの質疑（応答）及び意見
ごみ	雑がみの回収について、ひもで束ねて出すことになっているが、誰もそんなことはなかなかできない。もっと簡単な方法を考えて欲しい。入れる箱もない。 例：ビニール袋に入れる。 （回答）ビニール袋に入れると作業員の手間がかかるので無理。
ごみ	ゴミの分別について誰かに任すのではなく、市民ひとり一人が取り組まなくてはならない。ＰＲ不足である。もっとＰＲを。
ごみ	クリーン作戦、最近は、自治会等、年3回参加しています。県道、国道のごみは、市では処理できない、県・国でという実態にびっくりしました。行政の縦割り上、市の予算を使って県・国の業務をできないのはわかりますが、何とか工夫できないでしょうか。そんなに大量ではないので面積で配分し、処理費用を県・国から市がもらって委託事業で処理する等の工夫、できないでしょうか。
災害復旧	水災害等不安である。補助金、復興基金、条例制定、基金条例等を事前にできないか。
農業	将来の農業や栗園等人手の対策に議会との協議の場が欲しい
子育て支援	妊娠初期のための、「妊娠休暇制度」が必要。産前6週間の法定休暇はあるが安定期に入るまで等仕事に行くのが不安な期間において休暇が必要。妊娠期の不安を解消することが子育て施策になる。安心して働ける制度が必要。
子育て支援	あまりにも遊べる場所、遊具がない。若い親子が身近に遊べる公園が必要。年齢関係なく身近に公園を。 （回答）現在行政も公園遊具について検討し取り組んでいます。
広聴活動	意見交換会の結果報告があまりにも要点のみである。個別具体的に何らかの形で報告をしていただきたい。市民へ返すこと（市民の意見を反映させること）が議会のひとつの役目ではないか。
広報紙	「たんばりんぐ」は議員側からの報告文書である。主に行政に対する質問のみ。それよりも市民の声を伝えて欲しい。
意見交換会	最初からグループ毎にすればいいと思います。1時間半のうち30分近くは最初の挨拶や終わりの総評などで消費されたのが勿体ないと思います。また、予め主張したいことを提出した方がより効率的だと思います。 　グループの意見交換では、何も意見交換会でなくとも直接話せばいいと思われるものもありました。 　議会の反対があったのかとか確認されていましたが、今回の交換会でやることではないと思いました。 　提出された議題について、参加者に予め配布してアジェンダを限定すべきだと思います。でないと、いたずらに時間が経過してしまいます。 　もっと建設的な意見交換をしたかったです。単発的な会議では、意見交換にならないと思います。アジェンダを限定してやり直して欲しいと思います。

令和3年度　第2回市民との意見交換会での意見等一覧

R3.11.16実施

項目	市民からの質疑（応答）及び意見
意見交換会	市民との意見交換会がメインテーマであるならば、新たなテーマをもってくるのではなく過去の市民の意見に対する経過説明が大事では。 PDCAサイクルを議会が率先することが市民の意見を集める目的ではないかと思料。 「たんばりんぐ」の紙面の構成、「市民との意見交換会」の中味の再検討が必要と思われる。 「市民との意見交換会」が形骸化しない事を有能な議員としての技量を期待します。
意見交換会	司会進行にやや難点が見受けられた。 市民の意見を多く聞く為には、議員の意見を聞く時間配分を如何に少なくする配慮が必要ではないかと思料。
議員定数・報酬	議員数に対して人口や面積で分析せず、競争率を重視し、適正な競争から選ばれるべきだ。
議員定数・報酬	１委員会に４，５人の方が意見がまとまりやすいのではないか （回答）最低でも正副委員長を除き６～７名で不足はない。多様な意見やチェック機能を果たすためには７～8名が適正
議員定数・報酬	立候補者の8割が定数となる、という様には決められないのか （回答）できない。（市議会議員定数条例で定まっているので）
議員定数・報酬	報酬と定数はセットで考えるべき （回答）個人的には議員定数と報酬は切り離して考えるべきと思う。
議員定数・報酬	報酬を上げることに対して市民の理解を得ることは難しい面があるだろう。
議員定数・報酬	報酬を増額するためには定数減が理想的か。 （回答）報酬を増額するために、定数を減ずれば議員活動が見えにくくなる。
議員定数・報酬	今の議員の年収では、安定した生活を捨ててまで選挙には出馬できないし、人生をかけられない。実際に2名の友人も出馬を検討したが断念した。
議員定数・報酬	議員の質を上げるために、年収1000万円に増額して、沢山の人に出馬してもらうことはできないか。 （回答）報酬が増えれば、質が上がるとは言えない。
議員定数・報酬	年齢に関係なく、沢山の人が立候補できる体制をつくってほしい。そのためには、議員が笑顔でやりがいをもって仕事をして、それをしっかり市民に発信してほしい。